令和７年度　真庭市立遷喬小学校　グランドデザイン　　校名の由来『出自幽谷遷于喬木』［幽谷より出でて喬木に遷る］

【校訓】喬（たかき）に遷（のぼ）る　★求めよう知識と真理　★鍛えよう心と体　★飛び立とう希望の世界へ

【学　校　教　育　目　標】

自ら未来を拓き　心豊かに　たくましく生きる子供の育成

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬　～なかよく　明るく　つよく正しく～

【主体的に学び表現し合う子】

◎主体的に学び、表現し合える授業づくり

- 「国語科・算数科・自立」の授業研究

◎基礎基本の充実

- 「聴き合う」「表現し合う」学習活動の推進
- 個々の学習課題を自覚し克服できる工夫

【自他を大切にする子】

◎自己存在感と共感的人間関係を育む教育活動の推進

- プロジェクト型学習（生活・総合）学級活動、委員会活動の充実
- 教職員の指導力の向上を図る

◎生活規律の徹底

- 「時・場・言葉（挨拶を含む）を整える」の徹底を図る

【健やかな心と体をつくる子】

◎体育の授業改善と運動遊びの工夫

- 「体育」の重点単元の設定と授業実践
- 運動遊びの機会の設定

◎健康な生活づくりの基盤となる学習の充実

- 学級活動で健康に関する意図的計画的な学習を行う

◆子供一人一人のよさを伸ばす特別支援教育の充実を図る

- 学習課題や生活課題の大きい児童への個別対応（ケース会議・教育相談等の充実）
- 通常学級における適切な指導支援の効果的実践（学習の見通し・視覚支援・タブレット等の活用）

4つの壁を取り除いたオープンスペースを生かす共育　内に外に開く教育活動

教室の壁を開く（協育）・・・協働的な学び　　教科・教材の壁を開く（響育）・・・探究的学習
教師の壁を開く（共育）・・・ともに磨き合う　　学校・地域の壁を開く（郷育）・・・地域力活用

教職員の指導力向上と機動的な組織体制

学び続ける
教科等内容の教材解釈力　子どもの姿を捉える力
ファシリテーターとして子どもたちをつなぐ力
仲間と見合い語り合う教職員

組織で動く
共通理解・共通行動・報連相・確認記録
即日対応・アシスト・フォローアップ体制

職務に誇り
それぞれの役割・良さの発揮・笑顔・前向き

情報発信

意向受信

保護者・地域とともにある学校

「学校運営協議会」「地域学校協働本部事業」の充実
学校運営・教職員任用に関する意見　学校評価
学習支援・環境整備・安全確保

大人が輝けるPTA～子どもたちが輝くために～
PTA 運営委員会・支部懇談会
保護者アンケート・学校 HP　等

保こ小中の連携を生かした共育の推進
久世地区研究推進協議会　久世地区ＰＴＡ協議会

遷喬小の校名の由来　　中国詩経伐木三章十二句の中の一節

『出自幽谷遷于喬木』　　［幽谷より出でて、喬木にのぼる（うつるとも読む）］

幕末から明治初期にかけての備中聖人山田方谷が、学制以前から開かれていた「明倫館」塾にて自ら筆をとられた木額の文字が「遷喬」という校名の由来となりました。鳥が谷間から飛び立ち、大きな木に移るように、学問に励もうという熱い期待が込められています。これは、苦しさや貧しさにうち勝って大きくはばたき、世のため人のために役立つ立派な人に育っていこうという意味でもあります。

明治四十年落成。ルネッサンス風校舎と呼ばれる旧遷喬小学校。
寸分の狂いもない基礎部のレンガ積み、長い年月を生き続けた分厚い床板、見るものを驚かせる講堂の格天井、しっかり建っている柱、これらすべてが工匠たちの誇り高い情熱の結晶である。

校歌

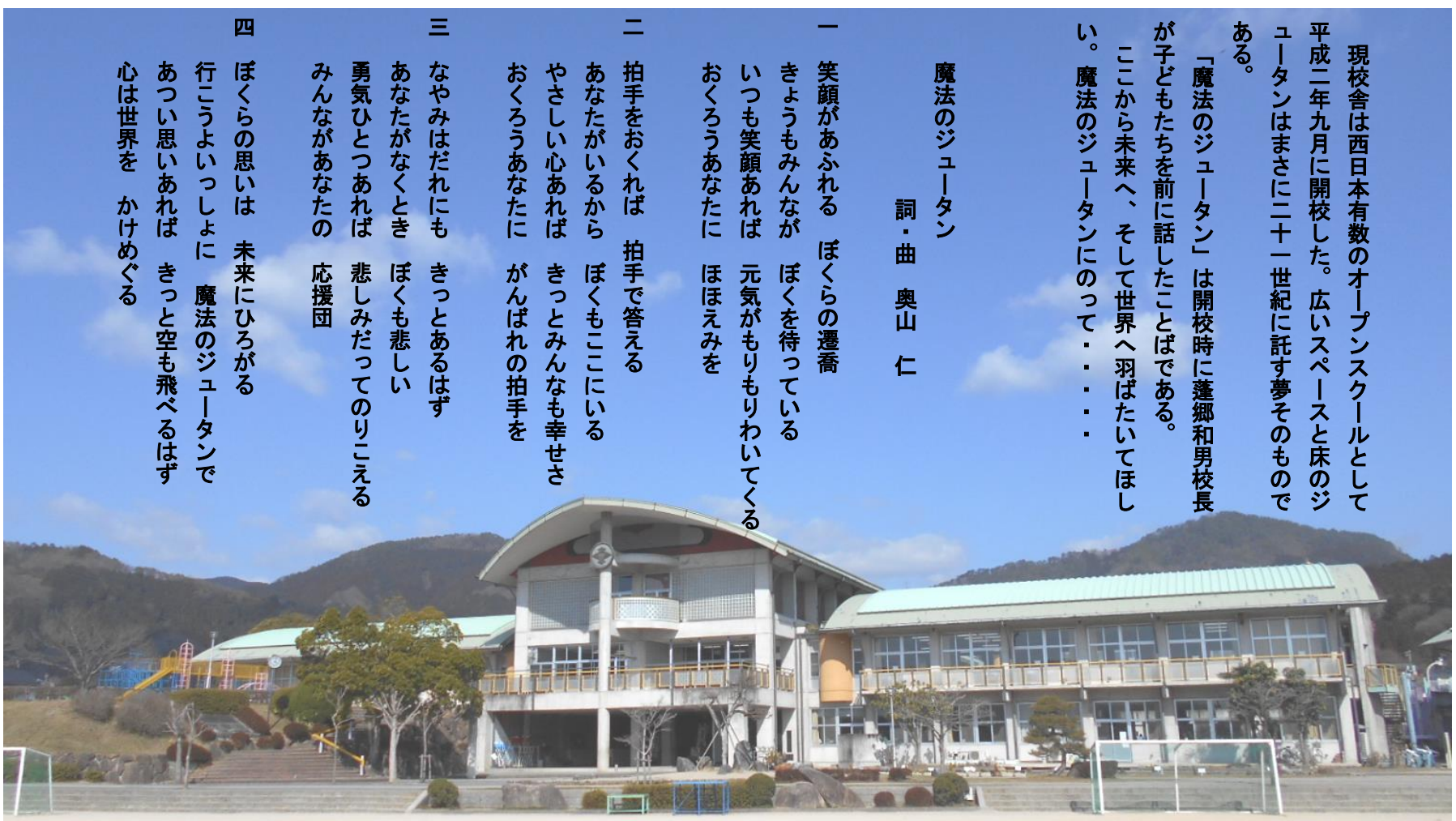
詞　乗田まさみ
曲　小橋　潔

一
やまなみの　すそひくところ
ふるさとは　平和にあけて
青空に　ゆめがひろがる
遷喬は　たのしい母校
はげもうよ　みんななかよく

二
陽のひかり　あふれるところ
旭川　ながれもきよく
おおらかに　いのちはぐくむ
遷喬は　たのしい母校
うたおうよ　こころあかるく

三
しあわせの　ほほえむところ
花ひらく　あしたをみつめ
いくとせの　あゆみすこやか
遷喬は　たのしい母校
のびようよ　つよくただしく

現校舎は西日本有数のオープンスクールとして平成二年九月に開校した。広いスペースと床のジュータンはまさに二十一世紀に託す夢そのものである。
「魔法のジュータン」は開校時に蓬郷和男校長が子どもたちを前に話したことばである。
ここから未来へ、そして世界へ羽ばたいてほしい。魔法のジュータンにのって・・・・・・



魔法のジュータン

詞・曲　奥山　仁

一
笑顔があふれる　ぼくらの遷喬
きょうもみんなが　ぼくを待っている
いつも笑顔あれば　元気がもりもりわいてくる
おくろうあなたに　ほほえみを

二
拍手をおくれば　拍手で答える
あなたがいるから　ぼくもここにいる
やさしい心あれば　きっとみんなも幸せさ
おくろうあなたに　がんばれの拍手を

三
なやみはだれにも　きっとあるはず
あなたがなくとき　ぼくも悲しい
勇気ひとつあれば　悲しみだってのりこえる
みんながあなたの　応援団

四
ぼくらの思いは　未来にひろがる
行こうよいっしょに　魔法のジュータンで
あつい思いあれば　きっと空も飛べるはず
心は世界を　かけめぐる

先人たちの教育への情熱で創りあげた明治の傑作、旧遷喬小学校。その創立意志を受け継ぎ、日本有数の本格的オープンスクールとして平成２年９月に開校した現校舎。旧久世町民・関係者の熱き思いを受け、一般会計３０億円の内２５億円を投入して建てられました。この校舎で学ぶことの意義と、伝統校としての誇りを忘れず、全ての子どもたちの幸せの実現に向けて、チーム遷喬として一丸となって教育活動を推進していきます。